

1991年2月9

孫偉 著
鈴木博 訳

何よりダメな中国

中国社会最新事情
12・15刊 四六判266頁 2200円
三一書房中国社会を
大透視

その腐蝕の歴史的道程を内部から告発

ドイツ文化センター編
ドイツの新しいうねりと行動
1991年3月40頁 1600円巨大な集合体内部で
沸騰し爆発する
悪のエネルギ―。

中嶋嶺雄

非毛沢東化による改革・開放の十年間が民主化抑圧の天安門六・四「血の日曜日」事件によって「算盤」(ワン・チャン)「決算」もしくはカタをつけることされた中国は、再び不可視の混沌のなかにさまよいつつある。だが、そのような中国にあって確かなことは、ひとたび国策として導入された拝金主義(向錢看)の風潮は、いかに保守派の党官僚たちが「四つの原則」などのイデオロギーで教化しようとしてもはや逆らえず、現体制が続くかぎり、その腐蝕の歴史的道程は、大衆レベルにおいても、いかになく進行せざるを得ないことではなにか。

本書は、そのような中国にたいする内部告発の文書だといつてよい。それも、文革後の

非毛沢東化による改革・開放の十年間が民主化抑圧の天安門六・四「血の日曜日」事件によって「算盤」(ワン・チャン)「決算」もしくはカタをつけることされた中国は、再び不可視の混沌のなかにさまよいつつある。だが、そのような中国にあって確かなことは、ひとたび国策として導入された拝金主義(向錢看)の風潮は、いかに保守派の党官僚たちが「四つの原則」などのイデオロギーで教化しようとしてもはや逆らえず、現体制が続くかぎり、その腐蝕の歴史的道程は、大衆レベルにおいても、いかになく進行せざるを得ないことではなにか。

本書は、そのような中国にたいする内部告発の文書だといつてよい。それも、文革後の

非毛沢東化による改革・開放の十年間が民主化抑圧の天安門六・四「血の日曜日」事件によって「算盤」(ワン・チャン)「決算」もしくはカタをつけることされた中国は、再び不可視の混沌のなかにさまよいつつある。だが、そのような中国にあって確かなことは、ひとたび国策として導入された拝金主義(向錢看)の風潮は、いかに保守派の党官僚たちが「四つの原則」などのイデオロギーで教化しようとしてもはや逆らえず、現体制が続くかぎり、その腐蝕の歴史的道程は、大衆レベルにおいても、いかになく進行せざるを得ないことではなにか。

本書は、そのような中国にたいする内部告発の文書だといつてよい。それも、文革後の

非毛沢東化による改革・開放の十年間が民主化抑圧の天安門六・四「血の日曜日」事件によって「算盤」(ワン・チャン)「決算」もしくはカタをつけることされた中国は、再び不可視の混沌のなかにさまよいつつある。だが、そのような中国にあって確かなことは、ひとたび国策として導入された拝金主義(向錢看)の風潮は、いかに保守派の党官僚たちが「四つの原則」などのイデオロギーで教化しようとしてもはや逆らえず、現体制が続くかぎり、その腐蝕の歴史的道程は、大衆レベルにおいても、いかになく進行せざるを得ないことではなにか。

本書は、そのような中国にたいする内部告発の文書だといつてよい。それも、文革後の

「これからフェミニズムのシンポジウムを聴きに行く」と銘打って催された諸行事は、フェミニズム運動、教育、宗教、ポルノグラ

「これからフェミニズムのシンポジウムを聴きに行く」と銘打って催された諸行事は、フェミニズム運動、教育、宗教、ポルノグラ

「これからフェミニズムのシンポジウムを聴きに行く」と銘打って催された諸行事は、フェミニズム運動、教育、宗教、ポルノグラ

「これからフェミニズムのシンポジウムを聴きに行く」と銘打って催された諸行事は、フェミニズム運動、教育、宗教、ポルノグラ